

年度	研究代表者	所属	研究種目	研究課題
令和 3年度	花田 昌宣	社会福祉学部 教授	基盤研究(B)一般	水俣病被害者に対する補償・救済と地域復権に関する総合的研究
	仁科 伸子	社会福祉学部 教授	基盤研究(B)一般	人口減少社会における社会的企業による雇用とエンパワメントに関する社会福祉学的研究
	幸田 亮一	商学部 教授	基盤研究(C)一般	ワイマール・ナチス期ドイツにおける余暇増大とマスツーリズムの誕生
	市原 猛志	商学部 講師	基盤研究(C)一般	産業考古学の観点に基づいた地域固有素材の後成的価値認識と保全に関する研究
	小深田 祐子	商学部 准教授	基盤研究(C)一般	日英語における所有の概念と名詞句の意味機能との関連性
	栗原 武志	社会福祉学部 准教授	基盤研究(C)一般	「文検」体操科の体育学的研究
	矢富 弘	外国語学部 講師	若手研究	初期近代期イギリスの説教文における言語、コミュニティ、アイデンティティの関係
	デイビッド・オストマン	外国語学部 講師	若手研究	Developing Intercultural Competence through Literature for English-language Teachers
	府内 勇希	社会福祉学部 准教授	若手研究	競泳のインターバルトレーニングにおける疲労性閾値に関する研究
	堀 正嗣	社会福祉学部 教授	挑戦的研究(萌芽)	子どもの意見表明を支援するアドボカシーセンター創出のためのアクションリサーチ
	井川 理	経済学部 講師	研究活動 スタート支援	1920-50年代における日本の探偵小説ジャンルの形成と展開に関する研究
	堀 正嗣	社会福祉学部 教授	基盤研究(B)一般	障害児者の地域移行を志向する施設訪問アドボカシーの開発
	井上 ゆかり	水俣学研究センター 特別研究員	基盤研究(B)一般	公害教育実践に利する水俣学アーカイブの構築とその外延
	坂上 智哉	経済学部 教授	基盤研究(C)一般	高齢化と年金の持続可能性:教育選択を組み込んだ世代重複モデルとシミュレーション
	山西 裕美	社会福祉学部 教授	基盤研究(C)一般	東アジア福祉国家の外国人母子家庭と子どもの貧困についての国際比較研究
	山口 倫子	社会福祉学部 講師	基盤研究(C)一般	地方におけるスクールソーシャルワーカー活用のモデル開発に関する研究
	飯高 敏和	経済学部 准教授	基盤研究(C)一般	ビッグデータと機械学習AIによるレコメンド機能を用いたeポートフォリオの開発
	松本 勝明	社会福祉学部 教授	基盤研究(C)一般	外国人材の受入れ拡大に対応した社会保障の在り方に関する日独比較研究
	大塚 成男	会計専門職 教授	基盤研究(C)一般	地方公会計情報を基礎とした将来計画に基づく地方財政の改善方法に関する研究
	田尻 雅美	水俣学研究センター 特別研究員	基盤研究(C)一般	胎児性・小児性水俣病患者の自立生活と主体形成への回路
	高峰 武	水俣学研究センター 客員研究員	基盤研究(C)一般	第三水俣病事件は幻か? 真相解明と資料の収集・整理で歴史的教訓を得る
	猪股 健太郎	商学部 准教授	若手研究	自伝的記憶の解析による経験価値の測定尺度の開発及び有効性の実証
	松尾 健治	商学部 准教授	若手研究	レトリカル・ヒストリーが失敗するメカニズムの探求
	金原 宏明	経済学部 准教授	若手研究	表現内容規制における内容中立性原則と「保護されない言論」の法理に関する研究
	熊谷 啓希	経済学部 准教授	若手研究	日本のD&O保険が企業価値に与える影響の理論分析
	宮川 幸奈	経済学部 准教授	若手研究	「自律を目指す教育」に関する自然主義的研究—情動の合理性に着目して—
	塩入 すみ	外国語学部 教授	若手研究	外国人散在地域における技能実習生の言語環境と大学生による派遣型学習支援の試み
	村上 義明	外国語学部 准教授	若手研究	近世から近代における和漢朗詠集の受容に関する研究
菱ヶ江 恵子	社会福祉学部 講師	若手研究	小児がん経験者の治療終了後のトータル・ケアを実現するサポートプログラムの開発	
森口 千弘	社会福祉学部 講師	若手研究	思想・良心の自由に関する日米憲法学の比較法研究	
山本 健人	会計専門職 講師	若手研究	監査役等の会計専門性が監査人の選任過程に及ぼす影響に関する実証研究	